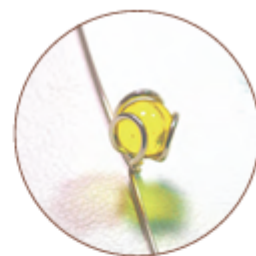


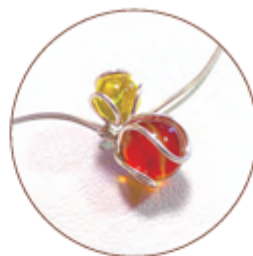
盛岡発祥の マールアート®

初めはビーズ一つを固定することから始めます。先生の指導があるから初めてでも大丈夫。

花形の造形は、立体商標を取得しています。



ビーズの数を増やして花の形にしていきます。



青や赤や緑、光を受けてキラキラ輝くビーズは美しいものです。その美しいビーズを織り交ぜて使用し、いろんな形を作ることができたら、どんなに美しいことか。マールアートは、ビーズとワイヤーを使ったアート

のこと。接着剤などは一切使用しません。ピースには穴が空いていて、ワイヤーや糸を通してアクセサリーなどを作りますが、ビーズには穴が開いていないのでワイヤーで固定し、造形を作ります。光の変化によりさまざまな表情を見せてくれるマールアート。リースやアクセサリーにとどまらず、大きい壁掛けの作品や、煌びやかな光が美しい照明スタンドなど、表現の幅が広いのが特徴で、光と



いろんな種類のビーズを選ぶのも楽しみの一つです。



色彩のハーモニーを楽しむことができます。

このマールアートが盛岡発祥のアートだということをご存知でしょうか。盛岡市松園にアトリ工を構えるたかはしかずこ先生は、約20年前にビーズに穴を開けずに一本のワイヤーで固定する技法を編み出し、マールアートを創設しました。教室を始めて17年。マールアートの技法を習得した生徒さんたちが、今ではマイスター（ライセンス認定者）となっており、全国各地で教室を開いたり、作品を制作販売したりしています。そのマイスターは全国に222名



先生から教わるレシビ通りに作業を進めれば、初めてでもこんな作品が作れます。

いらつしゃるとか。その発祥が盛岡なので、盛岡ブランド品にも認定され



スクールに通えばいろいろなスタンド照明も作れるように。可能性は無限大。

ニッパーとペンチがあればOK。手に入りやすい道具と材料で無限の可能性があるのでマールアートの魅力。



ています。

マールアートは、基本的にビーズとワイヤー、ニッパーとペンチがあれば制作が可能です。ひとたび制作を始めると、時を忘れて制作に没頭してしまいます。

体験教室では、ロールキャッチ®ですぐにビーズをワイヤーで固定できるようにになります。1個固定できるようにになると、次から次へとビーズをワイヤーで固定してみたいくなります。マールアートは特許や立体商標を取得している造形もあり、いろんな技法を習得したくなったら、スクールに通い課題を制作できます。マイスターを取得すると、クラフト作家として自立することも可能です。誰でも気軽に始められて、本格的な作品まで作ることが出来るマールアート。夢中になって作ればオンラインワンの作品だって作れます。

教室はマールアートのホームページから検索できます。お近くの教室にお問い合わせしてみてくださいね。

■お問い合わせ
マールアート協会。

「代表 たかはし かずこ」
盛岡市北松園3丁目34-5
TEL 090(9747)51143
◇若手県内の教室案内
<http://marbeart.sakurane.jp>